

令和4年度 第2回人吉市地域公共交通活性化協議会 結果報告

日時：令和4年8月29日（月） 午前10時～午前11時

場所：人吉市役所3階 301会議室（Web会議併用）

出席者：委員14名、オブザーバー2名、計画策定業務受託者：復建調査設計株式会社2名

結果：承認

議事における要旨は以下のとおり

1 議事

【策定方針（案）の審議に入る前に資料について説明】

- ・計画策定を行う上で関連する人吉市の地域公共交通等の状況及び前計画である「人吉市地域公共交通網形成計画」の施策・事業の説明を行う。
- ・「議事1資料1 人吉市の地域公共交通等の状況」、「議事1資料2 地域公共交通に関する施策・事業の状況（人吉市地域公共交通網形成計画）」に沿って説明。
- ・資料1の「(5)地域公共交通に対するニーズ等(令和3年度 市町村ヒアリング調査結果)」については、人吉・球磨地域公共交通計画策定支援業務を受託し、ヒアリングを実施した「復建調査設計株式会社」に説明をお願いする。

[資料説明に関する意見・質問等]

（人吉医療センター 西山総務企画課長）

「(5)地域公共交通に対するニーズ等」に「多良木公立病院や人吉医療センター以外」と記載があるが、具体的に教えていただきたい。

（復建調査設計株式会社）

文章を省略している形だが、多良木公立病院や人吉医療センターなど以外の医療機関等に行くときに地域公共交通を利用されない、利用する理由がないということが多く、そのような表現をさせていただいた。

（人吉警察署交通課 桒田指導係長）

資料1ページの(2)の②と(5)の市町村の施策等の方向性の福祉分野にも買い物支援事業の記載があるが、このことについて質問が2つある。1つめが、買い物が困難な方に対しての宅配サービスを実施されているということだが、どのエリアの利用が多いのか。警察署に免許返納をされた方から病院や買い物に行くことが不便であるとの意見が多いので、どのエリアの方が主に利用されているのかお尋ねしたい。

2つ目が(5)の表の下部の「買い物支援事業」に「地域公共交通の基盤整備等とのニーズとは異なる」とあるが、どのようなところが異なるのか教えていただきたい。

- ・1点目の質問 事務局では、買い物支援事業の利用状況等について詳細に把握していないので、人吉市社会福祉協議会の松岡事務局長に回答をお願いする。

（人吉市社会福祉協議会 松岡事務局長）

市内一円をエリアとして対象としており、山間部の交通が不便な方や市街地の方もいられ

やる。

- ・ 2 点目の質問 ヒアリング調査を行った復建調査設計株式会社に回答をお願いします。

(復建調査設計株式会社)

例えば、今、買い物支援を利用されている方に対し、必ずしも地域公共交通で市街地に出るための基盤が必要ではなく、そのニーズが地域公共交通でカバー出来るかというところではないので、そのような意味で異なるということである。

家の前まで宅配されるので便利であるとの御意見もある。

(人吉市社会福祉協議会 松岡事務局長)

社会福祉協議会が取り組んでいる「買い物支援事業」については、高齢者等の買い物に困り感を持っておられる方に宅配を行う事業ではあるが、この計画は地域の人などの移動等についての計画と思うのだが、物を運ぶこの事業についても計画に入れるべきであるのか。

(事務局)

計画策定において、地域公共交通をどのように制度設計、整理していくかがメインではあるが、交通弱者やここでは買い物弱者ではあるが、このような支援があるということを人吉市の状況として挙げているものである。今後、計画の施策、目標、各種事業を検討する中で、現支援でカバーできない部分を確認するうえでも、参考として掲載させていただくものである。

(1) 「人吉市地域公共交通計画」策定方針(案)について

- ・ 計画策定の目的、考え方等を資料に沿って説明
- ・ 地域公共交通の利用状況等を把握するために乗り込み調査等を実施
- ・ 新型コロナウイルス感染症の状況から市民アンケート調査を実施
(市が主催する地域別懇談会等が9月開催分までは延期となっているため)
- ・ 3～4 ページは地域公共交通利用者へのアンケート調査(案)
協議会後にでも意見があればいただきたいと願います。

(人吉温泉観光協会 北原事務局長)

2 点質問がある。1 つは、この計画に係る財源等の確保はどのようにされるのか。2 点目が、計画策定の考え方に「市民に加え、観光客等の来訪者もターゲットに」とあるので、アンケート調査では観光客も対象にする方向で検討いただきたい。

(事務局)

1 点目について、地域公共交通に関する事業に対して国庫補助金はあるが、(計画策定の考え方) ⑤の MaaS などを活用した新たな交通手段を確立していく場合などに国庫補助金を受けることができる。そのような点での財源確保はある。

2 点目について、当初は各種団体等の会合などの場に参加し、意見交換などを検討していたが、急遽アンケート調査に方針変更をしたため詳細に内容を決定してはいない。その方法等を最終決定する前に御協議させていただきたい。

(人吉医療センター 西山総務企画課長)

市民アンケート調査で 1, 0 0 0 世帯を対象に実施するのであれば、現在、地域公共交通を利用されていない方もいると思われるので、地域公共交通としてどのようなものがあるのか、その利用方法、PR するようなものを同封したらいかがか。

(事務局)

御意見を参考に、人吉市や人吉・球磨地域の地域公共交通の周知のためのチラシ等を同封することも検討させていただきたい。

(熊本運輸支局)

人吉市の状況説明（市町村ヒアリング調査結果）の中で、まちづくり分野の回答に「復興に向けた地区ごとのまちづくり計画を策定したが、公共交通に関する議論なし」とあり、連携が取れていないように感じた。今回の計画策定においてはまちづくり分野との連携が重要になるので、連携をとって進めていただきたい。

(事務局)

計画策定の流れのフロー図にも都市計画マスタープランや立地適正化計画と整合を図るということで記載している。現在、都市計画マスタープラン、立地適正化計画の策定がこの地域公共交通計画の策定と同時期で進んでいる。情報を共有しながら、それぞれの計画にどのように反映していくか、都市計画部門と協議を行っていく予定である。

(会長)

他の計画と整合を図るということで、都市計画マスタープランなどがあるが、上位計画である総合計画があり、それに基づいて復興計画が策定されている。その中にも地域公共交通機関に関して暮らしを支える生活基盤として持続可能で利便性の高い、災害に強い地域公共交通のあり方について明記されており、今後は災害公営住宅の整備などにより人の流れも変わることが予想されるため、その点も踏まえて記載する必要があると思うがいかがか。

(事務局)

人吉・球磨地域の計画策定において、各市町村の上位計画である総合計画や復興計画などについて整理をしている。5カ年計画ではあるが、復興の段階に応じて、見直しなどが必要ではあると思われるので、その点も含めて計画に反映していきたい。

《1号議案 承認》

○ 地域公共交通利用者へのアンケート調査についての意見

(予約型乗合タクシー運行事業者 松岡所長)

・乗合タクシー利用者へのアンケートの設問について

問5は、全ての路線名を記載し、選択式としていただきたい

問8は、利用者それぞれに調査するので不要だと思われる

(人吉警察署交通課 榎田指導係長)

今後、商業施設等への新規停留所の設置などを検討するにあたり、アンケートに個別名称を記載してもらう設問を入れてはいかがか。協議等を行う上で、説明根拠として活用できると思われるので。

- ・ その他 次回開催について 10月下旬を予定